

こんにちは。

やる気プロデューサーの上田洋輔です。

無料レポートのダウンロードありがとうございます！

今回は、あなたの周りにいつもある人間関係について
お話したいと思います。

あなたには、本当に信頼がおける仲間はいますか？

その仲間を作るのにどれ位の時間が必要でしたか？

まずは、その事を思い出しながら考えて欲しいのですが、
結構、心から信用出来るようになるまでに
時間が必要でしたよね？

そうなのです、

信頼を築くのは非常に時間がかかる事です。

しかし、失うのは一瞬の事なので、

何気ない一言でも

大事な人間関係が終わってしまう事もあるのです。

あなたは、人間関係をどの様に考えているでしょうか。

例えばいつも一緒にいる人に

ちょっと機嫌が悪かったのでひどい事を

言ってしまったとしましょう。

そして、気になりながらも謝る事が

できなかったとしますよね。

そしたら、おそらく大半の人が、次にあったときに謝ればいいのかとか、

いつもは許してくれたので「ま、いいか」とか自分に納得させるはずです。

しかし、もしも、次に会う事が出来なくなるほど、

相手を傷つけていたらどうでしょうか。

もう謝っても許してくれないほどに大きな傷を

負っていたらどうでしょうか。

いつも一緒にいて、信頼をたくさんもらっていると人はそこについ甘えてしまい、気が緩みがちになります。

気が緩んでしまうと、普段他人にはしないようなことでもついしてしまうようになります。これは、家族にとる態度がそうですよね。気が緩んでいるので、裸や下着で家の中を歩き回ったりするのと同じです。

これを仲が良いからこそしてしまう行為なのですが、他人の前でしてしまうと、人によっては引かれたりします。

言葉の投げかけもそうです。どんなに人見知りする人でも、心を許している人の前では、口が軽くなったり、思いつきで話してしまったりと人によって、多少異なる部分では、ありますが、気を許すと、普段は、人にしない事でも平気で出来たりするのです。

そして、文句なんかもそうですよね。親や兄弟に対してひどい事を平気で、人前で言う人っていますよね。

その人は、もともと口が悪い可能性もありますが、おそらく、気を許している人の前では、そのような事を言うだけなのです。

さらに、気を許した人には、口が悪くなる人は、大抵の場合、気を許していない人の前では、おとなしくなります。

これは、不思議なもので、気を許した人にとる態度と気を許していない人にとる態度では、逆の事をしてしまう事が多いのです。

例えば、家族思いの人は、気を許した人には、親身になって尽くしてくれますが、

逆に、気を許していない人は、すごく冷たかったりします。

このように、気を許している人、気を許していない人とでは扱いがちがうのです。あなたもおそらくそうではないでしょうか。

ある意味、仲良くなった時の特権なのですが、もしも、あなたが、「仲良くなるたびに口が悪くなるタイプ」だった場合は、問題であなたの一言で相手はすごく傷ついている場合があるので、注意が必要です。

そして、そのような口が悪い発言を控えようと、自分の中で決めるととたんに相手との、心の距離を作ってしまう、相手との距離が遠くなってしまう場合があるので、さらに注意が必要です。

仲良くなる為にした行動が、結果として、自分の首を絞めているのとなんら変わらないですよ。

相手との距離が離れてしまわない為にも、「相手にひどい事を言わなくする」と考えるのではなく、「相手のことを敬うような発言をしよう」と考える方が、感情がマイナスに働きづらいので、関係は維持しやすくなるでしょう。

それでは、第一の課題です。

人は、やめるという感情は、必ずマイナスに働いてしまうのです。物事は、いつでもプラスに考える必要があります。

マイナスに働くと、どうなるかということ、悪い感情が、出てくるということですね。ですので、口が悪い発言をやめるとなると、相手との距離が離れてしまうのも、この考え方がマイナスだからです。

つまり、「発言をしよう」と考える事はプラスの考えですので、相手との距離が近づく事はあっても、離れる事はまずないのです。

何かをやめたいなと思った時は、「やめよう」と思うのではなく、「〇〇しよう」と考える事により、

プラスの解釈で始める事ができるのです。

タバコをやめたいのであれば、
「タバコをやめる」と考えるのではなく、
「煙を吸わなくても良い体になろう」と考える方が
プラスの考えですので、タバコをやめやすくなります。

第一の課題

「やめるという考え方をやめ、〇〇するという考え方をしてみる」

さて、話が少々それてしまいましたが、
このように、仲がよくなると、
人によっては、様々な態度が出てくるので、
状況は変わりますが、そんな中でも一つだけはっきりといえる事があります。

それは、どんなに良好な関係であっても、
たった一つの裏切りで壊れてしまうものなのです。

つまり、あなたがふと発言した事が、必要以上に相手を傷つけてしまい、
あなたとの関係が一気に壊れてしまう事もありえるのです。

もちろん、同じ事を、気を許していない人にした場合は、
一発で嫌われるような、わかりやすい事ではないかもしれませんが、
それは、その人、本人の問題ですので、
気を許している人だからこそ許せない発言もあるのです。

「親しき仲にも礼儀あり」と考える事が大事なので、
相手を常に敬う発言は忘れずにしましょう。

気を許した人、つい言ってしまうひどい一言も問題なのですが、
最大の問題は、気分が乗っていないときに、
ついつい、親とか、友達に当たってしまう時が一番問題なのです。

感情に任せて発言をすると、その場は謝り辛いですし、
相手は、かなり傷ついてしまうのです。
そして、これは、仲が良いと思っていたからこそ、
許せない、裏切り行為と相手が捕らえる可能性があるのです。

その事をきちんと理解して、
あなたの今の気分が大事なのか、
その人との関係が大事なのかしっかりと
区別して対応をしましょう。

そうでなければ、本当に大事な人を無くしてしまいます。

ついつい、感情で話してしまう人は、
一回深呼吸をしてから、話し出すようにしましょう。
たったこれだけのことですが、
相手を傷つける可能性は大きく減りますので、
ぜひお試しください。

言葉一つ足りないだけで、終わってしまう事があるほど、
人間関係はもろい部分があるのです。

その事をしっかり理解して、
大事な交友関係を育てていきましょう！

第2の課題

「機嫌が悪い時ほど、喋る前に深呼吸をして間を空ける」

ここまで、お読みいただきありがとうございます。

このレポートは「やる気が出るブログ」で更新している内容をリメイクしたものです。

もしも、最新の記事を読みたい場合は、http://blog.livedoor.jp/yaruki_consul/へアクセス下さい。

また、「やる気が出るブログ」では、書ききれない内容をメルマガ「いつでもやる気がいっぱい！
(<http://www.real-action.jp/maga.html>)」にて発行しています。あわせてメルマガもご覧下さい。きっとあなたのやる気をもっと出る内容になっています。

最後までお読みいただき、心より感謝いたします！

やる気プロデューサー

- ホームページ : <http://www.real-action.jp/>
- E-Mail : info@real-action.jp
- Blog : http://blog.livedoor.jp/yaruki_consul/
- 週間メルマガ : <http://www.real-action.jp/maga.html>
- 日刊メルマガ : <http://www.mag2.com/m/0000275360.html>

メールまたはホームページ (<http://www.real-action.jp/mail.html>) にてお読みになられた感想をいただけると幸いです。

無断転載・複製・転売を禁ず